

1・2年 指導内容一覧

標：標準時数 配：配當時数

2 学 期 制	3 学 期 制	月 標	1 年		2 年	
			単 元 ・ 指 導 内 容	配	単 元 ・ 指 導 内 容	配
前 1 学 期 1 年 標 68 配 65 2 年 標 90 配 75	1 学 期 1 年 標 48 配 45 2 年 標 15 配 55	4月	わくわく すたあと (す 2~3) ・ 幼児期の体験の想起	—	◎ 算数の とびら (上4~9)	1
			わくわく がっこう (す 4~9) ・ ものの集まり (集合) ・ 仲間づくり (分類) ・ ものともとの1対1対応 ・ ものと半具体物との1対1対応 ・ 数の多少の判断	3	1 ひょうと グラフ (上10~17) ○ すきな あそびしらべ ・ 好きな遊び調べによる学習の動機づけ ・ 分類・整理の仕方の考察 ・ 表と●グラフのつくり方, よみ方 ・ データ整理の観点に着目して, 表やグラフを用いて特徴を考察すること	3
			1 かすと すうじ (す 10~19) 5までの かず ・ 5までの数の具体物・数図ブロック・数図との対応, 数のよみ方と数字 ・ 具体物-数図-数の対応 ・ 5までの数字のかき方, 数系列 ・ 5までの数の具体物と数字の対応	3	学びの まとめ	1
			10までの かず ・ 10までの数の具体物・数図ブロック・数図との対応, 数のよみ方と数字 ・ 6~10の数字のかき方, 数系列 ・ 10までの数の具体物と数字の対応	4	2 たし算と ひき算 (上18~26) ① たし算 ○ ぜんぶで 何こ? ・ 既習の(2位数)+(1位数)によるたし算の暗算への動機づけ ・ (2位数)+(1位数)で(何十)になる暗算 ・ (2位数)+(1位数)で繰り上がりのある暗算	2
			ならべよう いって みよう くらべよう かぞえよう ・ 数や数字と数図ブロックとの対応 ・ 1~10の数系列 ・ 1~10の数系列を唱える, 数の大小比較 ・ 音の数と数字の対応	4	② ひき算 ○ のこりは 何こ? ・ 既習の(2位数)-(1位数)によるひき算の暗算への動機づけ ・ (何十)-(1位数)の暗算 ・ (2位数)-(1位数)で繰り下がりのある暗算	2
				4	学びの まとめ	1
				4	3 時こくと 時間 (上27~33) ○ あやかさんの 朝 ・ 朝の生活時間による学習の動機づけ ・ 時刻と時間の意味, 簡単な場合の時間の調べ方 ・ 1時間=60分, 1時間をこえる時間の調べ方 ・ 午前と午後の区別, 正午, 1日=24時間	3
				4	学びの まとめ	1
				4	5 たし算と ひき算の ひっ算(1) (上47~62) ① たし算 ○ ひろった あきかんは 何こかな? ・ 計算棒を縦に並べる操作による筆算の動機づけ ・ (2位数)+(2位数)で繰り上がりのない筆算 ・ (2位数)+(2位数)で一の位が繰り上がる筆算 ・ 19+80, 57+13, 43+5, 6+27などの筆算 ・ 加法の交換法則とそれを用いた答えの確かめ ・ 練習	5
				4	② ひき算 ・ (2位数)-(2位数)で繰り下がりのない筆算 ・ (2位数)-(2位数)で十の位が繰り下がる筆算 ・ 26-21, 35-27, 73-5などの筆算 ・ 加減の相互関係とそれを用いた答えの確かめ ・ 練習	5
		4	学びの まとめ	1		
		4	◎ 見方・考え方を つかめよう 「ほうかご 何する?」 (上64~71) ・ 加減の逆思考の問題でのテープ図のかき方 ・ 増加の逆思考の問題 (a+□=b) ・ 求残の逆思考の問題 (a-□=b) ・ 増加の逆思考の問題 (□+a=b) ・ 求残の逆思考の問題 (□-a=b) ・ 文章, 図, 式の相互理解	5		
		5月				
		1年	2 なんばんめ (す 20~25) ・ 上下, 左右, 前後(1次元)で表したものの位置と順序数 ・ 順序数と集合数(4番目, 4人) ・ 起点(左から, 右から)を決めて, ものの位置を表す	3		
		2年				
		標 12				
		標 17	3 いくつと いくつ (す 26~39) ・ 4, 5の分解 ・ 6, 7, 8, 9の合成・分解 ・ 10の合成・分解, 10の補数	6		
			0 という かず ・ 0という数の概念と意味	1		
		6月	4 いろいろな かたち (す 40~47) ・ 空き箱や空き缶などを使った立体の構成	3		
		1年	に いて りる かたち ・ 立体図形の分類			
		標 16	かたちを うつして ・ 立体の面の写し取り, それを使った絵描き遊び			
			◎ さんすう みつけた! (す 48) ・ 既習事項の振り返り(算数さがし)	1		
					* ふくしゅう (上63)	1

2 年 標 21	7 月 1 年 標 10 2 年 標 12	5 ふえたり へったり (2~3) ・「バスごっこ」を通した数量の増減の体験, 数図 ブロックの操作による数量の増減	1	6 100を こえる 数 (上72~86) ①100を こえる 数 ○星の 数は 何かかな? ・10ずつまとめて数える操作による学習の動機づけ ・100をこえる数のよみ方 ・1000未満の数の表し方 ・10を単位とする数の相対的な見方 ・1000という数の意味, 構成 ・数直線, 1000までの数の系列 ・数の大小比較 ②たし算と ひき算 ・10, 100を単位とする簡単なたし算とひき算 ・等号・不等号を使った式, 等号の意味理解 学びの まとめ	8 3 1		
		6 たしざん(1) (4~11) あわせて いくつ ・ブロック操作による合併の場面理解 ・合併の場面をたし算の式に表して答えを求めること ふえると いくつ ・ブロック操作による増加の場面理解 ・増加の場面をたし算の式に表して答えを求めること たしざんの もんだい ・たし算になる文章題 たしざんの かあど ・カードを使ったたし算の練習	2 2 1 2				
		* ふくしゅう (12~13)	1				
		7 ひきざん(1) (14~25) のこりは いくつ ・ブロック操作による求残の場面理解 ・求残の場面をひき算の式に表して答えを求めること ・求部分の場面をひき算の式に表して答えを求めること ひきざんの かあど ・カードを使ったひき算の練習 ちがいは いくつ ・ブロック操作による求差の場面理解 ・求差の場面をひき算の式で表し答えを求める ・「ちがい」という用語による求差場面の理解と 答えを求めること ひきざんの もんだい ・ひき算になる文章題 おはなしづくり ・絵を見て, $3+4=7$ や $7-3=4$ になるお話をつくる 活動	3 2 3 1 1	8 たし算と ひき算の ひっ算(2) (上102~113) ①たし算 ○何円に なるのかな? ・答えが100をこえる筆算の動機づけ ・(2位数)+(2位数)で十の位が繰り上がる筆算 ・(2位数)+(2位数)で十と一の位が繰り上がる筆算 ・3口のたし算 ・練習 ②ひき算 ・(百何十何)-(2位数)で百の位が繰り下がる筆算 ・(百何十何)-(2位数)で十と百の位が繰り下がる 筆算 ・(百何)-(2位数)で一の位の計算で百の位から繰 り下げる筆算 ・練習 ③3けたの 数の ひっ算 ・(3位数) \pm (2位数)の簡単な筆算 学びの まとめ	4 4 1 1		
		8 かずしらべ (26~27) ・絵グラフによるものの個数の整理と表現, 多少の 考察	1	◎ 学びを いかそう 「買えますか? 買えませんか?」(上96~97) ・見積もりの素地	1		
		* ふくしゅう (28~29)	1	◎ 学びを いかそう 「算数のじゆうけんきゅう」(上98~99) ・線路カードを使った線路づくり(閉路や1周する ことの意味)	1		
		9 10より おおきい かず (30~41) ・20までの数のブロック操作による数調べ ・20までの数のよみ方とかき方(命数法と記数法) ・20までの数と数字や数図ブロックとの対応, 比較 ・20までの数の数え方の工夫(2とび, 5とび) 10と いくつ ・20までの数の構成 かずの ならびかた ・20までの数の系列, 数の直線 たしざんと ひきざん ・ $10+(1桁)$ のたし算とその逆のひき算 ($10+4, 12-2$) ・(十何)+(1桁)で繰り上がりのないたし算と その逆のひき算($12+4, 15-3$) まなびの まとめ	3 1 1 2 1	4 長さ (上34~46) ○長さは どれだけかな? ・任意単位の測定による普遍単位の動機づけ ・長さの単位cmを使った長さの表し方 ・長さの測り方, cmでの測定(ハガキなど) ・普遍単位mmの意味とmmまでの測定, $1cm=10mm$ ・cmとmmの相互の関係 ・10cmの長さづくり(量感), 10cmの量感を用いての 身のまわりの長さの見当づけと測定 ・ものさしを使った直線の作図 ・長さの加減計算 学びの まとめ	8 1		
		* ふくしゅう (42~43)	1	* ふくしゅう (上100~101)	1		
		2 学 期	9 月				
		1 年	1 年				
標 56	標 12						
配 53	2 年						
標 16	標 16						
2 年	2 年						
標 70	標 70						
配	配						

10月 1年 標16 2年 標20	10 なんじ なんじはん (44~45) ・何時, 何時半の時刻をよむこと, 表すこと	1	7 かさ (上87~95) ○どちらの かがが 多いかな? ・任意単位の測定による普遍単位の動機づけ ・かさの単位Lを使ったかさの表し方, 1Lますを使った測定 ・dLの意味とdLまでの測定, 1L=10dL, LとdLの複名数の適用題 ・mLの意味とmLまでの測定, 1dL=100mL, 1L=1000mL ・1Lのかさづくり(量感), 1Lの量感を用いての身のまわりのかさの見当づけと測定 ・かさの加減計算, 単位換算 学びのまとめ	5	
	11 おおきさくらべ(1) (ながさ・かさ) (46~53) ながさくらべ ・長さの直接比較 ・長さの間接比較 ・長さの任意単位による測定 かさくらべ ・かさの直接比較, 間接比較 ・かさの任意単位による測定	3		1	
	12 3つの かずの けいさん (54~58) ・3口のたし算 ($a+b+c$) ・3口のひき算 ($a-b-c$) ・加減混合の3口の計算 ($a-b+c$) ・加減混合の3口の計算 ($a+b-c$) ・さんすうばけつと「4つの かずの けいさん」	4		◎ 見方・考え方を つかめよう 「こんにちは さようなら」(上114~117) ・増増の場合について, 順に考えたりまとめて考えたりする問題 ・減減の場合について, まとめて考える問題 ・増減の場合について, まとめて考える問題	3
	* ふくしゅう じゅんぴ (59)	1		9 しきと 計算 (上118~119) ・()を使った加法の式の表し方 ・加法の結合法則 $a+b+c=a+(b+c)$	1
	13 たしざん(2) (60~69) ・ブロック操作による繰り上がりのある(1位数)+(1位数)のたし算の仕方の理解 ・繰り上がりのあるたし算の仕方を説明する活動 ・被加数が6以上のたし算の練習と適用題 ・被加数が5以下のたし算の練習 ・さんすうばけつと「4+8の けいさんのしかた」(被加数分解) たしざんの かあど ・カードを使ったたし算の練習 ・「たしざんかあど」の答えによる分類ときまり まなびの まとめ	4		* ふくしゅう (上120)	1
	* ふくしゅう・じゅんぴ (75)	1		★ 学びのサポート (上121~136)	-
	15 ひきざん(2) (76~87) ・ブロック操作による繰り下がりのある(十何)-(1桁)のひき算の仕方の理解 ・繰り下がりのあるひき算の仕方を説明する活動 ・15-9などの減数>5の場合のひき算 ・13-4などの減数≤5の場合のひき算 ・さんすうばけつと「13-4の けいさんのしかた」(減減法) ひきざんの かあど ・カードを使ったひき算の練習 ・「ひきざんかあど」の答えによる分類ときまり かずあて げえむ ・等式の穴埋め(□を使った式の素地) けいさんの かみしばい ・8+6や12-7になる問題をつくる活動 まなびの まとめ	4		10 かけ算(1) (下2~23) ① いくつ分と かけ算 ○何人 のって いるかな? ・乗り物に乗っている人数を調べることによる, かけ算の学習の動機づけ ・何個のいくつ分で表すこと ・かけ算の意味と式, 累加による答えの求め方 ・かけ算が適用できる場面の理解 ・身のまわりのかけ算さがし ② 何ばいと かけ算 ・倍の意味とその見方, 2倍や3倍, 1倍 ③ かけ算の 九九 ・5の段の九九の構成 ・5の段の唱え方, 練習と適用題 ・2~4の段の九九の構成と唱え方, 練習と適用題 ・基準量が後に示されたかけ算の問題 ・練習 学びの まとめ	3
	16 0の たしざんと ひきざん (88~89) ・0のたし算の意味とその仕方 ・0のひき算の意味とその仕方	2		11 かけ算(2) (下24~39) ① 九九づくり ○かけ算の 図を つくろう ・かけ算の式をアレイ図に表すことによる学習の動機づけ ・6の段の九九の構成と唱え方, 練習と適用題 ・7の段の九九の構成と唱え方, 練習と適用題 ・8の段, 9の段の九九の構成 ・8の段の九九の唱え方, 練習と適用題 ・9の段の九九の唱え方, 練習と適用題 ・被乗数が1のかけ算, 1の段の九九の構成と唱え方 練習と適用題 ・かけ算の問題づくり ・練習 ② かけ算を つかった もんだい ・乗法と加法, 減法の組み合わせた問題 ③ 図や しきを つかって ・L字型に並んだ●の数を求める問題 学びの まとめ	10
					1
					1

3 月 1 年 標 8 2 年 標 10	21 100までの かずの けいさん (120~123)	4	16 はこの 形 (下95~102)	2
	<ul style="list-style-type: none"> ・(何十)±(何十)の計算(数構成に基づく計算) ・(何十)+(何)のたし算とその逆の(何十何)-(何十)になるひき算(数構成に基づく計算) ・(何十何)+(何)で繰り上がりのないたし算 ・さんすうぼけつと「25+10の けいさん」 ・(何十何)-(何)で繰り下がりのないひき算 ・さんすうぼけつと「36-10の けいさん」 		①はこの 形 ○いろいろな はこを さがそう ・身のまわりの箱を観察することによる学習の動機づけ ・箱の形の面とその数 ・箱の形の辺、頂点とそれらの数 ②はこづくり ・工作用紙を使った箱づくり(面構成) ・ひごと粘土玉を使った箱の形づくり(点構成、線構成) 学びの まとめ	2 2 1
	22 おおい ほう すくない ほう (124~125)	2	◎ 見方・考え方を ぶかめよう 「かっても まけても！」 (下56~59)	2
	<ul style="list-style-type: none"> ・求大の問題 ・求小の問題 		<ul style="list-style-type: none"> ・求小の逆思考の問題 ・求大の逆思考の問題 	
	23 大きさをくらべ(2) (ひろさ) (126~127)	1	17 分数 (下103~109)	5
	<ul style="list-style-type: none"> ・広さの直接比較, 任意単位による測定 		○半分に 分けよう ・半分にわけることによる学習の動機づけ ・正方形や長方形, 円の紙を折って半分の大きさをつくること ・1/2の定義 ・1/4の定義, 1/3の定義 ・図を使って1/2や1/3にあたる数を求める問題	
	◎ まなびを いかそう(128~129) 「かえますか? かえませんか?」	1	◎ 学びを いかそう 「何番目」 (下62~63)	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・見積もりの素地 		<ul style="list-style-type: none"> ・順序数と集合数の問題 	
* もう すぐ 2年生 (130~135)	3	* もう すぐ 3年生 (下114~118)	3	
<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の復習 		<ul style="list-style-type: none"> ・学年末の復習 		
★ けいさんの れんしゅう (136~138)	-	★ 学びのサポート (下119~132)	-	
★ かぞえかた (140~141)	-			
※単元末や巻末にある「けいさんの れんしゅう」, 「かぞえかた」, 「学びのサポート」は, 少人数学習や自主学習など柔軟な扱いができるように時間配当をしていません。すべての児童が一律に学習する必要はありません。				

3・4年 指導内容一覧

標：標準時数 配：配當時数

2 3 4 年 標 90 配 82 4 年 標 90 配 84	3 学 期 制	月 標	3 年		4 年	
			単 元 ・ 指 導 内 容	配	単 元 ・ 指 導 内 容	配
前 期 3 年 標 90 配 82 4 年 標 90 配 84	1 学 期 標 15 3 年 標 65 配 60 4 年 標 65 配 60	4 月 標 15	◎ 算数のとびら (上4~9)	1	◎ 算数のとびら (上4~9)	1
			・数の相対的な見方による100を単位にした何百のたし算・ひき算		・数の相対的な見方による10・100を単位にしたわり算	
			・学習の進め方, ノートのかき方, 考えの進め方		・学習の進め方, ノートのかき方, 考えの進め方	
			1 九九の表とかけ算 (上10~17)	4	4 角とその大きさ (上49~62)	7
			○かかれた数は何かな?		○おうぎを開いてみよう	
			・九九の表の数あてゲームによるかけ算のきまりをみつけることの動機づけ		・丸く開く扇づくりによる角(回転角)の学習への動機づけ	
・乗数が1ずつ増減するときの積の変わり方		・角の大きさの単位と分度器を使った測定, 直角=90°				
・10のかけ算		・辺を伸ばすなどの角の大きさの測定の工夫				
・0のかけ算		・正三角形や三角定規などの角の大きさ				
・ $a \times \square = b$, $\square \times a = b$ の□にあてはまる数を見つけること(わり算の素地)		・角の大きさの加減, 三角定規を使ったいろいろな大きさの角づくり				
学びのまとめ	1	・180°をこえる角の大きさの測定				
◎ 見方・考え方をふかめよう		・30°や200°などの角の作図				
「あれ? たくさんいたのに…」(上32~35)	1	・角の作図による三角形の作図				
はじめはいくつ	1	学びのまとめ	1			
・3要素2段階の逆思考の問題 ($\square - a - b = c$)						
ふえたのはいくつ	1					
・3要素2段階の逆思考の問題 ($a + b + \square = c$)						
2 わり算 (上18~31)	2	3 1けたでわるわり算の筆算(上36~47)	4			
① 1人分の数をもとめる計算		○1人分は何まいになるかな?				
○なかよく分けよう		・色紙72枚を3人で分けるときの1人の枚数の求め方				
・同じ数ずつ分けることによるわり算の動機づけ		・ $(2\text{位数}) \div (1\text{位数})$ の筆算の学習の動機づけ				
・わり算(等分除)の意味と式《 \div , わり算》		① $(2\text{けた}) \div (1\text{けた})$ の筆算				
・等分除の求答		・ $72 \div 3$ のような $(2\text{位数}) \div (1\text{位数})$ の筆算				
② 分けられる人数をもとめる計算	1	・ $(2\text{位数}) \div (1\text{位数})$ で商が2桁になる筆算, 答えの確かめ(わる数 \times 商+余り=わられる数)				
・わり算(包含除)の意味と式		・ $(2\text{位数}) \div (1\text{位数})$ で商が2桁になる筆算(十の位がわり切れる場合)				
・包含除の求答		② $(3\text{けた}) \div (1\text{けた})$ の筆算	2			
③ 2つの分け方	3	・ $(3\text{位数}) \div (1\text{位数})$ で商が3桁になる筆算				
・等分除と包含除の統合的理解		・ $(3\text{位数}) \div (1\text{位数})$ で商に0がたつ筆算, 商が2桁になる筆算				
($\square \times 3 = 15$, $3 \times \square = 15$)		・練習	1			
・わり算の問題づくり		③ 暗算	1			
・練習		・簡単な $(2\text{位数}) \div (1\text{位数})$ で商が2桁になる暗算				
④ わり算を使った問題	1	学びのまとめ	1			
・除法と加法, 減法の組み合わせさせた問題						
⑤ 答えが九九にないわり算	2					
・ $(\text{何十}) \div (1\text{位数}) = 10$ のわり算						
・被除数が0のわり算						
・ $(2\text{位数}) \div (1\text{位数}) = (2\text{位数})$ のわり算						
学びのまとめ	1					
6 表とグラフ (上72~87)	3	2 折れ線グラフ (上23~35)	2			
① 整理のしかた		① 変わり方を表すグラフ				
○クラスのみんなで遊ぶ		○1日の気温の変わり方				
・好きな遊び調べによる表やグラフの動機づけ		・1日の気温変化の考察による折れ線グラフの動機づけ				
・資料を分類・整理して表にまとめること(「正」の字にかいて調べる)		・折れ線グラフの読み方				
・棒グラフの見方, よみ方 《ぼうグラフ》		・折れ線グラフの変わり方とその大小(グラフの傾き)				
・棒グラフのかき方(1目盛りの大きさが1)		・算数ポケット「ぼうグラフと折れ線グラフ」				
・算数ポケット「横向きのぼうグラフ」		② 折れ線グラフのかき方	2			
② 整理のしかたのくふう	3	・折れ線グラフのかき方				
・数の少ないものを「その他」を使ってまとめる		・波線による目盛りの一部を省略したときの折れ線グラフのかき方				
・算数ポケット「横のじくとじゅんじょ」		・身のまわりの折れ線グラフ				
・1目盛りの大きさが10や5の棒グラフ		③ 2つグラフをくらべて	2			
棒グラフの見方, よみ方		・2つの折れ線グラフの比較と考察				
・身のまわりの棒グラフ		・複合グラフ(ぼうグラフと折れ線グラフ)の考察				
・棒グラフの目盛りの工夫, 1目盛りの大きさが異なる棒グラフの考察		学びのまとめ	1			
③ 表やグラフを組み合わせて	2					
・簡単な二次元の表に整理すること						
・2つの棒グラフを組み合わせたグラフのよみ方						
学びのまとめ	1					

6月 標 21	5 一万をこえる数 (上56~71)	1 一億をこえる数 (上10~22)		
	①万の位 ○たくさんの人がさんかする東京マラソン ・一万をこえる場面による大きな数の学習の動機づけ ・一万の位までの数のよみ方とかき方, 数の加法的な見方 ・千万の位までの数のよみ方とかき方 ・一億という数の意味, 構成, 数の相対的な見方 ・千万の位までの数の構成 (数の加法的な見方) ・一億までの数の大小比較 ・一億までの数の系列 ・1000や1万を単位とした数の相対的な見方に基づく計算	①大きな数の位 ○世界の国々の人口は? ・世界の人口による一億をこえる数の学習の動機づけ ・一億をこえる数の仕組み, よみ方とかき方 ・一兆を越える数の仕組み, よみ方とかき方 ・算数ポケット「兆より大きな数の位」 ・大きな数の数の構成, 加法的・相対的な見方 ・大きな数を, 10倍や100倍したり, 10や100でわったりすることについての理解 ・算数ポケット「一万円札を積み重ねた高さ」 ・0から9の数字を使った数づくり, 十進位取り記数法の仕組み	5	
	②10倍した数, 10でわった数 ・数を10倍することについての理解 ・数を100倍, 1000倍することについての理解 ・算数ポケット「10万という数」 ・数を10でわることについての理解 ・練習	②大きな数の計算 ・数の相対的な見方による加法・減法と乗法, 百×百=1万, 1万×1万=1億 ・(3桁)×(3桁), (3桁)×(4桁)の筆算	2	
	学びのまとめ	学びのまとめ	1	
		* ふく習 (上48)	1	
	3 たし算とひき算の筆算 (上36~48)	5 垂直・平行と四角形 (上63~83)		
	①たし算の筆算 ○何円になるのかな? ・既習のふりかえりと3位数のたし算(ひき算)の筆算の動機づけ ・(3位数)+(3位数)で, 一の位が繰り上がる筆算 ・(3位数)+(3位数)で, 一の位と十の位が繰り上がる筆算 ・(3位数)+(3位数)で, 百の位が繰り上がる筆算	①垂直と平行 ○どんな交わり方をしているかな? ・道路の交わりを観察することによる直線の関係性を調べることへの動機づけ ・垂直の定義 ・平行の定義, 身のまわりの垂直・平行 ・平行な2直線間の距離 ・算数ポケット「平行な直線からできる角」	2	
	②ひき算の筆算 ・(3位数)-(3位数)で, 百の位から繰り下げる筆算 ・(3位数)-(3位数)で, 十の位と百の位から繰り下げる筆算 ・(3位数)-(3位数)で, 繰り下がりが2桁に及ぶ筆算 ・練習	②垂直や平行な直線のかき方 ・垂直・平行な直線の作図 ・長方形の作図 ・方眼紙上での平行・垂直な直線の弁別と作図	3	
	③4けたの数の筆算 ・簡単な(4位数)±(4位数)の筆算	③四角形 ・台形・平行四辺形の定義と弁別 ・身のまわりの台形・平行四辺形 ・平行四辺形の性質 ・平行四辺形の作図 ・ひし形の定義と性質, ひし形の作図 ・対角線の定義, 平行四辺形やひし形の対角線の性質	7	
	④計算のくふう ・3口のたし算での結合法則の利用	・四角形の三角形分割と構成による考察 ・算数ポケット「四角形のなかま分け」 ・平行四辺形の敷き詰め ・算数ポケット「ひし形や台形をしきつめてできるもよう」	1	
学びのまとめ	学びのまとめ	1		
	* ふく習 (上49)	1		
4 時ごとと時間 (上50~55)	6 小数 (上84~95)			
○町たんけんの計画を立てよう ・時ごとと時間の学習の動機づけ ・一定時間後の時刻の求め方, 時刻と時刻の間の時間の求め方 ・一定時間前の時刻の求め方, 時間の単位換算 ・秒の定義, 「分」と「秒」の関係(1分=60秒)	①小数の表し方 ○水のかさは何Lかな? ・量の端数の表し方による小数の学習の動機づけ ・1/100の位の小数の表し方 ・1/1000の位の小数の表し方	2		
学びのまとめ	②小数のしくみ ・1, 0.1, 0.01, 0.001の相互の関係, 0.1=1/10, 0.01=1/100, 0.001=1/1000 ・小数の加法的・相対的な見方, 位の間の関係 ・算数ポケット「小数の表し方」 ・小数を, 10倍や100倍したり, 10や100で	4		
		1		
7月 標 12				

		7 たし算とひき算 (上88~89)	4	<ul style="list-style-type: none"> わったりすることについての理解 小数の大小比較 					
		◎ 学びをいかそう 「どんな計算になるのかな」 (上90~91)	1	◎ 見積もりを使って 「公園をきれいに!」 (上96~97)	1	<ul style="list-style-type: none"> ③小数のたし算・ひき算 1/100の位までの小数の加減計算の仕方, 筆算 1/100の位までの小数の加減で, 桁数の違う場合や0の処理が必要な場合などの筆算 	2		
		◎ 学びをいかそう 「算数の自由研究」 (上92~93)	1	◎ 学びをいかそう 「算数の自由研究」 (上98~99)	1	<ul style="list-style-type: none"> 輪っなぎとその展開 (立体物を展開することの素養) 	1		
		* ふく習 (上94~95)	1	* ふく習 (上100~101)	1	学びのまとめ	1		
2 学 期	9 月	9 あまりのあるわり算 (上102~113)	5	7 2けたでわるわり算の筆算 (上102~115)	2	①何十でわるわり算 ○何本買えるかな? ・既習のふりかえりと除数が(2位数)のわり算の学習の動機づけ ・(何十)でわって商が1桁になるわり算の計算の仕方 ・(何十)でわって, 商が1桁であまりのあるわり算の計算の仕方 ・答えの確かめ(わる数×商+余り=わられる数)	3		
								②商が1けたになる筆算 ・(2位数)÷(2位数)の筆算 ・(3位数)÷(2位数)で商が1桁になる筆算(仮商の修正なし) ・(3位数)÷(2位数)で商が1桁になる筆算(仮商の修正あり)	3
								③商が2けた, 3けたになる筆算 ・(3位数)÷(2位数)で商が2桁になる筆算 ・(4位数)÷(2位数)や(4位数)÷(3位数)の筆算 ・練習	3
3 年	標 16	①あまりのあるわり算のしかた ○うまく分けられるかな? ・既習のふりかえりと余りのあるわり算の動機づけ ・余りのあるわり算(包含除)の意味とあまりの表し方 ・除数と余りの大きさの関係, あまり<除数 ・算数ポケット「何色の組かな?」 ・等分除の場面で商と余りを求めること, 余りのあるわり算の計算の仕方の定着 ・余りのあるわり算の答えのたしかめ方, (除数)×(商)+(余り)=(被除数) ・練習	2	④わり算のせいしつ ・被除数と除数の両方に同じ数を乗除しても商は変わらないという性質 ・わり算の性質を使った計算の工夫	2	学びのまとめ	1		
								②あまりを考えて ・余りを切り上げる問題の解決 ・余りを切り捨てる問題の解決	1
								8 長さ (上96~101)	4
4 年	標 70	①長さをはかる道具 ・長さを測る計器について調べることによる学習の動機づけ ・巻尺を使った測定 ・長さの単位「km」の理解, 1km=1000m ・長さの加減計算 ・100mの量感, 量感を使った身近な道のりの見当づけと測定	1	②計算のきまり ・整数の計算のきまりのまとめ ・算数ポケット「たし算やかけ算のきまり」	2	③式のよみ方 ・式のよみ	1		
								④計算の間の関係 ・加減, 乗除の相互関係(□を使った式)	1
								10 重さ (上114~127)	6
10 月		①重さの表し方 ○どちらが重いかな? ・重さを直接比較することによる学習の動機づけ ・任意単位(1円玉)による測定, 重さの単位gを							

使った重さの表し方
 ・秤による測定, 秤の使い方
 ・kgの意味と1kgをこえる測定, 1kg=1000g
 ・1kgの重さづくり(量感), 1kgの重ささがし
 ・身のまわりのものの重さの見当づけ,
 秤の選択と測定
 ・重さの加減計算
 ・算数ポケット「子犬の重さは?」「かわらない重さ」
 「重いのはだれ?」
 ②たんのかんけい
 ・重さの単位tの理解, 1t=1000kg
 ・量の単位の関係
 学びのまとめ

* ①く習 (上128) 1

★ 学びのサポート (上129~144) 1

11 円と球 (下2~12) 7

○こまをまわそう
 ・こまを作って回す活動による円の学習の動機づけ
 ・円の定義, 円の作図
 ・コンパスの使い方
 ・半径を決めて円を作図すること
 ・円の半径の性質
 ・直径の定義, 円形の紙を折ることによる円の中心
 の見つけ方
 ・コンパスを使った模様づくり
 ・コンパスを使った長さの写し取り
 ・球の定義とその性質, 球の中心・半径・直径
 ・円・球さがし
 学びのまとめ

12 何倍でしょう (下13~19) 1

①何倍かをもとめる
 ・何倍かを求める計算 ($a \times \square = b$)
 ②もとにする大きさをもとめる
 ・もとにする量を求める計算 ($\square \times a = b$)
 ・くらべる量を求める計算 ($a \times b = \square$)
 ③何倍になるかを考えて
 ・ $a \times b \times c$ の場面で, 順に考えたりまとめて考えたり
 して解く問題
 ・ $a \times b \times c$ の場面で, まとめて考えて解く問題

11月 13 計算のじゅんじょ (下20~21) 1

・()を使った乗法の式の表し方
 ・乗法の結合法則 $a \times b \times c = a \times (b \times c)$

14 1けたをかけるかけ算の筆算 (下22~33) 1

①何十・何百のかけ算
 ○何円になるのかな?
 ・(何十・何百)×(1位数)の立式, その計算の動機
 づけ
 ・(何十・何百)×(1位数)の計算の仕方
 ②(2けた)×(1けた)の筆算
 ・(2位数)×(1位数)の立式と計算の仕方
 ・12×4や20×4のような繰り上がりのない
 (2位数)×(1位数)の筆算
 ・24×3のような十の位に繰り上がる
 (2位数)×(1位数)の筆算
 ・32×4のような百の位に繰り上がる
 (2位数)×(1位数)の筆算

9 割合 (上128~135) 3

①倍の見方

○どれだけ成長したのかな?
 ・2つの数量の関係を比べることによる割合の
 学習の動機づけ
 ・2つの数量の関係を割合で比較すること
 (割合の第1用法)
 ・割合の第2用法・第3用法
 ・ $\square \times a \times b = c$ の場面で, \square を求めるのに順に

②何倍になるかを考えて 2

・ $\square \times a \times b = c$ の場面で, \square を求めるのに順に
 考えたりまとめて考えたりして解く問題
 ・ $\square \times a \times b = c$ の場面で, \square を求めるのに
 まとめて考えて解く問題

◎ そろばん (上136~137) 1

・小数や大きい数の入れ方とはらい方,
 いろいろな加減計算
 ・算数ポケット「そろばんとおつり」

* ①く習 (上138~140) 1

★ 学びのサポート (上141~160) 1

10 面積 (下2~17) 3

①面積
 ○いちばん広い花だんはどれかな?
 ・花壇の広さ比べによる面積の求め方や表し方
 の動機づけ
 ・面積の直接比較, 任意単位の測定
 ・面積の単位 cm^2 を使った面積の表し方, 1cm^2 の
 大きさ
 ・長方形・正方形の面積の求め方と求積公式

②面積の求め方のくふう 1

・L字型の図形の面積の求め方

③大きな面積 4

・ 1m^2 の意味と面積の表し方
 ・ m^2 と cm^2 の関係, $1\text{m}^2 = 10000\text{cm}^2$
 ・ 1m^2 づくり, 身のまわりの面積の見当づけと測定
 ・ 1km^2 の意味と面積の表し方, km^2 と m^2 の関係,
 $1\text{km}^2 = 1000000\text{m}^2$

④面積の単位の関係 1

・アールとヘクタール, $1\text{a} = 100\text{m}^2$, $1\text{ha} = 10000\text{m}^2$
 ・長さの単位の関係をもとにした面積の単位の関係

学びのまとめ 1

◎ 見方・考え方を深めよう 「わすれてもだいじょうぶ」(下30~31) 2

・順にもどして解く3要素2段階の問題
 ($\square \times a \pm b = c$)
 ・順にもどして解く3要素2段階の問題
 ($\square \div a \pm b = c$)

12 小数のかけ算とわり算 (下32~51) 5

①小数のかけ算

○列車の長さはどれだけかな?
 ・既習のふりかえりと(小数)×(整数)の学習の
 動機づけ
 ・乗法九九の範囲の(小数)×(整数)の計算の仕方
 ・(小数)×(1位数)の計算の仕方
 ・(小数)×(1位数)の筆算(末尾の0の処理を含む)
 ・(小数)×(2位数)の筆算
 ・練習

②小数のわり算 9

○1人分の長さはどれだけかな
 ・既習のふりかえりと(小数)÷(整数)の学習の
 動機づけ

12月 標14	<ul style="list-style-type: none"> ・43×6のような十の位にも百の位にも繰り上がる(2位数)\times(1位数)の筆算 ・(2位数)\times(1位数)の筆算の練習、適用題 <p>③(3けた)\times(1けた)の筆算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・212×3のような繰り上がりのない(3位数)\times(1位数)の筆算 ・387×4, 406×7のような繰り上がりや空位のある(3位数)\times(1位数)の筆算 <p>④暗算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な(2位数)\times(1位数)の暗算 <p>学びのまとめ</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> ・乗法九九の範囲の(小数)\div(整数)の計算の仕方 ・わり進む場合の計算の仕方 ・(小数)\div(1位数)の筆算 ・整数部分に商が立たない(小数)\div(1位数)の筆算 ・(小数)\div(2位数)の筆算 ・(小数)\div(整数)で商と余りを求める計算、余りの小数点の位置 ・わり進む場合の筆算 ・わり進む場合の筆算で、わり切れるずに商を概数で表すこと ・練習 <p>③小数倍</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小数倍の意味(割合の第1用法) <p>学びのまとめ</p>	1	
	<p>15 式と計算 (下34~37)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・$a \times c \pm b \times c$の場面で、別々に考えたりまとまりを考えたりして解く問題 ・()を使った加法と乗法が混じった式の表し方 ・分配法則 $a \times c + b \times c = (a+b) \times c$ 	2		1	
	<p>16 分数 (下38~49)</p> <p>①あまりの大きさの表し方</p> <p>○あまりの長さは?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長さの端数の表し方による分数の学習の動機づけ ・等分による「1 mの$1/\bigcirc$」という表し方 ・分数による量の表し方 ・算数ポケット「分数の意味と表し方」 ・かさの分数表記 ($1/10L$, $2/5L$など) <p>②分数の大きさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数としての分数の意味、1に等しい分数、単位分数の何個分という見方 ・数直線上の分数 ・分数の大小比較と等号・不等号を使った表現 ・算数ポケット「分母のちがう分数の大きさくらべ」 <p>③分数のたし算・ひき算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同分母分数のたし算の計算の仕方 ・同分母分数のひき算の計算の仕方 ・練習 <p>学びのまとめ</p>	3	<p>14 分数 (下70~79)</p> <p>①1より大きい分数の表し方</p> <p>○分数テープをつなげてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長さの分数表現による分数の学習の動機づけ ・分数の分類、真分数と仮分数の意味 ・帯分数の意味、仮分数を帯分数になおすこと ・帯分数を仮分数になおすこと、仮分数や帯分数の大小比較 <p>②分数のたし算・ひき算</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同分母分数の加法・減法の立式と計算の仕方 ・帯分数の入った同分母分数の加法・減法 <p>③等しい分数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・等しい分数の理解、分数の数直線 <p>学びのまとめ</p>	3	
	<p>◎ 学びをいかそう 「間の数」 (下50~51)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順序数と集合数の問題 ・植木算の問題 	2	<p>◎ どんな計算になるのかな 「明石海峡大橋のひみつ」 (下52~53)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整数の四則計算の演算決定問題 	1	
	<p>◎ 学びをいかそう 「買えますか?買えませんか?」 (下102~103)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見積り素地 	1	<p>◎ 学びをいかそう 「だれでしょう」 (下54~55)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条件に合うものを見つける問題 	1	
	<p>* ふく習 (下54~55)</p>	1	<p>* ふく習 (下56~57)</p>	1	
	<p>17 三角形 (下56~67)</p> <p>①二等辺三角形と正三角形</p> <p>○三角形をつくろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付録の色棒を使った三角形づくりによる学習の動機づけ ・三角形の分類、二等辺三角形・正三角形の定義 ・コンパスを使った二等辺三角形・正三角形の作図 ・円を使った二等辺三角形・正三角形づくり ・色紙を使った二等辺三角形・正三角形づくり、三角形さがし <p>②角</p> <ul style="list-style-type: none"> ・角の定義 ・二等辺三角形や正三角形の角についての性質 ・算数ポケット「直角のある二等辺三角形」 ・三角定規の角の大きさ比べ ・正三角形や二等辺三角形のしきつめ <p>学びのまとめ</p>	4	<p>16 直方体と立方体 (下89~103)</p> <p>①直方体と立方体</p> <p>○いろいろな箱の形をつくろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箱の面構成による立体図形の学習の動機づけ ・直方体や立方体の面構成、直方体や立方体の定義 ・直方体の展開図とその組み立て、辺や頂点の対応 ・立方体の展開図とその組み立て、辺や頂点の対応 ・算数ポケット「立方体のでん開図」 <p>②面や辺の平行と垂直</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面と面の平行・垂直 ・辺と辺の平行・垂直 ・面と辺の平行・垂直 ・身のまわりの平行・垂直な面と辺 ・直方体や立方体の見取図 ・算数ポケット「直方体や立方体を表す図」 ・練習 	3	
	<p>3学期 1月 標12</p> <p>3年 標40</p> <p>配37</p> <p>4年 標40</p> <p>配</p>				

2月 標 18	18 小数 (下68~81)		③位置の表し方 ・2次元座標を使った位置の表し方 ・3次元座標を使った位置の表し方	2
	①あまりの大きさの表し方 ○水のかさを調べよう ・かさの端数の表し方による小数の学習の動機づけ ・小数による量の表し方, 小数・整数の意味 ・算数ポケット「世界の小数の表し方」 ・量の複名数表記と小数による単名数表記, 1mm=0.1cm, 1dL=0.1L ・小数さがし	2	学びのまとめ	1
	②小数の大きさ ・小数の加法的な見方・相対的な見方, 数直線上の 小数, 小数の大小比較 ・小数と分数の大小比較, 小数と分数の関係	3	11 がい数とその計算 (下18~29)	
	③小数のたし算・ひき算 ・小数のたし算の計算の仕方 ・小数のひき算の計算の仕方 ・(小数)±(小数)の筆算 ・(整数)±(小数)の筆算, (小数)±(小数)で 空位のある筆算 ・練習	5	①がいの表し方 ○入場者数は何人かな? ・入場者数による概数の学習の動機づけ ・四捨五入の意味, 四捨五入による概数の表し方 ・「ある位まで」や「上から○桁」の概数の表し方 ・四捨五入される前のもとの数の範囲 ・概数を活用して棒グラフに表すこと, 身のまわりの概数	4
	学びのまとめ	1	②がいの計算 ・和や差を求める概算の仕方 ・積を概数で見積もる場面での概算の仕方 ・商を概数で見積もる場面での概算の仕方 ・切り捨てや切り上げを使った代金の見積もり方	4
	19 2けたをかけるかけ算の筆算 (下84~91)		学びのまとめ	1
	①何十をかけるかけ算 ○何円になるのかな? ・既習のかけ算「×(1位数)」による「×(2位数)」 の学習の動機づけ ・何十をかけるかけ算の計算の仕方	1	13 調べ方と整理のしかた (下58~67)	
	②(2けた)×(2けた)の筆算 ・(2位数)×(2位数)で部分積が2桁の筆算 ・(2位数)×(2位数)で部分積が3桁の筆算, (何十)×(2位数)や(2位数)×(何十)の筆算 ・練習	3	○けがをへらすには? ・けが調べによる2次元の表の学習の動機づけ ・2次元の表のよみ方, つくり方 ・ある事象に関する複数の2次元の表をよみとる こと, 身のまわりの事象への活用	3
	③(3けた)×(2けた)の筆算 ・(3位数)×(2位数)の筆算	1	学びのまとめ	1
	学びのまとめ	1	◎ 見方・考え方を深めよう 「どれにしようかな」 (下68~69) ・2次元の表を使って分類整理して考える問題	1
* ふく習 (下82~83)	1	* ふく習 (下80~81)	1	
3月 標 10	20 □を使った式 (下92~97)		15 変わり方 (下82~88)	
	○式にかくことができるかな? ・生活場面による□を使った式の動機づけ ・加法や減法の場面での, □を使った式の立式 (□+a, a-□) ・加法や減法の場面での, □を使った式の立式と 求答 (□+a=b, a-□=b) ・乗法や除法の場面での, □を使った式の立式と 求答 (□×a=b, a÷□=b) ・文, 図, 式の相互理解	4	○いろいろな長方形をつくろう ・周りの長さを固定した長方形づくりによる 変わり方の学習の動機づけ ・伴って変わる2つの数量(長方形の縦と横)の 関係を表に整理すること ・和や差が一定の2つの数量の関係を表に整理し ○や△を使って数量の関係を式に表すこと ・商が一定の2つの数量の関係を表に整理し, ○や△を使って数量の関係を式に表すこと ・2つの数量の関係を表に整理し, 変わり方の きまりを見つけて解く問題 ・2つの数量の関係を折れ線グラフに表して 考察すること	5
	◎ そろばん (下98~101)	2	学びのまとめ	1
	・数の入れ方とはらい方, 簡単な加減計算 ・算数ポケット「大きな数や小数の計算」 ・繰り上がり, 繰り下がりのない加減で, 5だまの 合成・分解の起こる場合の計算 ・繰り上がり, 繰り下がりを伴う加減で, 5だまの 合成・分解の起こる場合の計算		◎ わくわくプログラミング (下104~105) ・累加や累乗の計算に関するプログラミング	1
	◎ わくわくプログラミング (下52~53) ・反復を含む移動に関するプログラミング	1	◎ わくわくSDGs 「ごみをへらそうプロジェクト」 (下106~109) ・現実場面におけるデータの活用	1
	◎ わくわくSDGs 「食べものをたいせつにしようプロジェクト」 (下104~107) ・現実場面におけるデータの活用	1	* もうすぐ4年生 (下108~112) ・学年末の復習	3
	* もうすぐ4年生 (下108~112) ・学年末の復習	3	* もうすぐ5年生 (下110~114) ・学年末の復習	3
	★ 学びのサポート (下113~128)	-	★ 学びのサポート (下115~132)	-

※巻末にある「学びのサポート」は, 少人数学習や自主学习など柔軟な扱いができるように時間配当をしていません。

5・6年 指導内容一覧

標：標準時数 配：配当時数

2 学期制	3 学期制	月 標	5 年		6 年	
			単 元 ・ 指 導 内 容	配	単 元 ・ 指 導 内 容	配
前期	1 学期	4 月	◎ 算数のとびら (4~9) ・小数点以下の桁数の違う小数の加減計算 ・学習の進め方、ノートのかき方、考えの進め方	1	◎ 算数のとびら (4~9) ・形の特徴に目をつけ、工夫して面積を求める問題 ・学習の進め方、ノートのかき方、考えの進め方	1
5 年	5 年	標 15	7 合同な図形 (76~93) ①合同な図形 ○ぴったり重なる図形は？ ・合同についての学習の動機づけ ・合同の意味 ・合同な図形の性質 ・四角形を対角線で分けてできる三角形が合同かどうかの考察 ②合同な図形のかき方 ・合同な三角形の作図の見通し（三角形の決定要素の考察） ・合同な三角形の作図 ・合同な四角形の作図 ③三角形・四角形の角 ○三角形の3つの角の大きさを調べよう ・三角形の内角の和についての学習の動機づけ ・三角形の内角の和が180°になること ・三角形の内角の和の適用題 ・四角形の内角の和が360°になること ・多角形の内角の和の求め方ときまり 学びのまとめ	3 3 4	1 対称な図形 (10~25) ①線対称 ○どうしてきれいに見えるのかな？ ・対称性の観点からの弁別と学習の動機づけ ・線対称な図形の定義、点や線、角の対応 ・線対称な形さがし ・線対称な図形の性質 ・線対称な図形の作図 ②点対称 ・点対称な図形の定義、点や線、角の対応 ・点対称な形さがし ・点対称な図形の性質 ・点対称な図形の作図 ③多角形と対称 ・いろいろな三角形や四角形の対称性 ・正多角形の対称性 ・算数ポケット「円は線対称な図形？点対称な図形？」 学びのまとめ	4 3 1 1
6 年	6 年	標 65	1 整数と小数 (10~15) ○いろいろな大きさの数をくらべよう ・既習の数の見方のふりかえりと学習の動機づけ ・10倍や1/10にしたとき的小数点の移動 ・記数法の仕組みと100倍や1000倍したとき的小数点の移動 ・記数法の仕組みと1/100や1/1000にしたとき的小数点の移動 学びのまとめ	3 1	6 場合を順序よく整理して (70~81) ①場合の数の調べ方 ○試合の組み合わせを考えよう ・場合を順序よく整理することへの動機づけ ・落ちや重なりのないように順序よく整理して、組み合わせ方を調べること ・補集合の考えが使える場合の組み合わせ ・落ちや重なりがないように順序よく整理して、並べ方を調べること ・全体からいくつかを取り出す場合の並べ方 ・練習 ②いろいろな条件を考えて ・すべての場合を挙げてそれぞれの結果を調べ、条件にあうものを見つけて解く問題 ・すべての場合を順序よく整理して、目的にあう場合を選ぶ問題 ・場合の重なりを分類して考える問題 学びのまとめ	5 3 1
標 90	標 65	配 83	2 体積 (16~29) ①直方体・立方体の体積 ○箱のかさは同じかな？ ・箱のかさ比べによる体積の表し方や求め方の動機づけ ・体積の単位cm ³ を使った体積の表し方 ・直方体と立方体の体積の求め方と求積公式 ・容積の意味と求め方、Lとcm ³ の関係 ・1L=1000cm ³ ・算数ポケット「1Lのいれものづくり」 ・複合図形の体積の求め方 ②大きな体積 ・1m ³ の意味と体積の表し方、m ³ とcm ³ の関係 ・1m ³ =1000000cm ³ ・1m ³ づくり、身のまわりのおよその体積や容積 ③体積の単位の関係 ・面積や体積の単位の関係 ・練習 学びのまとめ	4 2 2 1	2 文字と式 (26~35) ①文字を使った式 ○数量やその関係を式に表そう ・文字を使うことの意味と学習の動機づけ ・xやyを使って数量やその関係を式に表すこと ・xやyに数をあてはめて調べること ・やや複雑な数量の関係(y=ax+b)について文字を使った式を用いて調べること ・文字を使った式に小数をあてはめて調べること ・練習 ②式のよみ方 ・文字を使った式から具体的事象をよみとること ・文字を使った式から式の意味を考察すること （三角形、台形の面積） 学びのまとめ	4 2 1
配 57	配 57	標 90	3 比例 (30~33) ○高さはどう変わるかな？ ・伴って変わる2つの数量を見つけること、2つの数量の関係を調べることの動機づけ ・比例の定義、直方体の高さや体積の比例関係	2	* 復習 (41)	1
標 90	標 65	配 77	5月 標 17			

4	4 小数のかけ算 (34~49)	
	①整数×小数	
	○代金を求める式は？	
	・既習のふりかえりと小数をかける学習の動機づけ	
	・(整数)×(帯小数)の立式とその根拠	
	・(整数)×(帯小数)の計算の仕方	
	・(整数)×(純小数)の立式と計算の仕方	
	・乗数と積の大きさの関係	
	②小数×小数	
	・(小数)×(小数)の立式と計算の仕方	
	・(小数)×(小数)の筆算の仕方, 積の小数点の位置	
	・(小数)×(小数)で0の処理を含む筆算, ×3.14の筆算	
	・練習	
	③小数のかけ算を使って	
	・辺の長さが小数值の場合の面積や体積	
	・算数ポケット「1辺が0.1cmの正方形の面積・立方体の体積」	
	・小数の四則に関して成り立つ計算のきまり(分配・交換・結合法則)	
	学びのまとめ	
	* 復習 (50~51)	
5	5 小数のわり算 (52~67)	
	①整数÷小数	
	○1m分のねだんは？	
	・既習のふりかえりと小数でわる学習の動機づけ	
	・(整数)÷(帯小数)の立式とその根拠	
	・(整数)÷(帯小数)の計算の仕方	
	・(整数)÷(純小数)の立式と計算の仕方	
	・除数と商の大きさの関係	
	②小数÷小数	
	・(小数)÷(小数)の立式と計算の仕方	
	・(小数)÷(小数)の筆算, 商の小数点の位置	
	・わり進む筆算, ÷3.14の筆算	
	・わり進む場合の筆算で, わり切れずに商を概数で表すこと	
	・商と余りを求める計算, 余りの小数点の位置	
	・練習	
	③計算の間の関係	
	・加減, 乗除の相互関係(□を使った式)	
	学びのまとめ	
6	6 割合(1) (68~75)	
	○何倍といえるかな	
	・既習のふりかえりと割合の学習の動機づけ	
	・割合の意味, 割合による数量の比較	
	・割合, くらべる量, もとにする量の求め方(第1, 2, 3用法)	
	・算数ポケット「文と図と式」	
	・ $a \times b \times c = \square$ の場面で□を求めるのにまとめて考えて解く問題	
	・ $\square \times a \times b = c$ の場面で□を求めるのにまとめて考えて解く問題	
	◎ 見方・考え方を深めよう	
	「もう1回! もう1回!」 (94~95)	
	・伴って変わる2量の関係を表に整理し, 変化のきまりを見つけて解く問題	
	($y=f(x)$ の y を求める, $y=f(x)$ の x を求める)	
	◎ どんな計算になるのかな	
	「金閣の金箔の量」 (96~97)	
	・小数の乗除計算の演算決定	

3	3 分数×整数, 分数÷整数 (36~40)	
4	○ペンキ4dLでぬれる面積は？	
	・分数×整数の立式と学習の動機づけ	
	・分数×整数の計算の仕方, 途中で約分すること	
	・分数÷整数の計算の仕方	
4	4 分数×分数 (42~55)	
	①分数をかける計算	
	○ペンキの量が分数のときは？	
	・分数をかける学習の動機づけ	
	・(分数)×(単位分数)の立式とその根拠	
	・(分数)×(単位分数)の計算の仕方	
	・(分数)×(分数)の立式とその計算の仕方	
	・整数や帯分数を含む分数のかけ算	
	・小数と分数のかけ算, 3口のかけ算	
	・乗数の大きさと積の大きさの関係	
	・練習	
	②分数のかけ算を使って	
	・辺の長さが分数値の場合の面積や体積の求積	
	・時間が分数で表された問題(道のりを求める問題)	
	・逆数の意味, 分数・整数・小数の逆数の求め方	
	・分数の計算の交換法則, 結合法則, 分配法則	
	学びのまとめ	
5	5 分数÷分数 (56~69)	
	①分数でわる計算	
	○ペンキ1dLでぬれる面積は？	
	・分数でわる学習の動機づけ	
	・(分数)÷(単位分数)の立式の意味とその根拠	
	・(分数)÷(単位分数)の計算の仕方	
	・(分数)÷(分数)の立式と計算の仕方	
	・整数や帯分数を含む分数のわり算	
	・小数を含む分数のわり算, 3口の乗除混合の計算	
	・除数の大きさと商の大きさの関係	
	・練習	
	②割合を表す分数	
	・割合が分数で表されたときの問題(第2用法)	
	・割合や数量が分数で表されたときの問題(第1用法)	
	・割合や数量が分数で表されたときの問題(第3用法)	
	学びのまとめ	
◎	どんな計算になるのかな	
	「日本の森林面積は？」 (82~83)	
	・分数の乗除計算の演算決定	

2 学 期 5 年 標 16 70 配 64 6 年 標 70 配 49	9 月	◎ 学びをいかそう 「算数の自由研究」 (98~99) ・多角形の敷き詰め (内角による360°の構成) ・自由研究の進め方, テーマ例	1	◎ 学びをいかそう 「算数の自由研究」 (84~85) ・和柄などの模様づくり ・自由研究の進め方, テーマ例	1		
		* 復習 (100~101)	1	* 復習 (86~87)	1		
	10 月 標 20	8 整数 (102~113)	①偶数・奇数 ○2つの組に分かれるには? ・整数の性質を使った分類整理の動機づけ ・偶数, 奇数の意味	1	7 円の面積 (88~97) ○面積の求め方を学習したのは? ・既習の平面図形の面積をふり返ることによる学習の動機づけ ・円の半径を1辺とする正方形の面積との比較による円の面積の見当づけ ・方眼や, 円に内接する正十六角形を利用した円の面積の見当づけ ・円の面積公式の導出 ・円弧を含む複合図形の面積の求め方 学びのまとめ	4	
			②倍数と公倍数 ・倍数の意味 ・公倍数, 最小公倍数の意味 ・公倍数の求め方の工夫, 3つの数の公倍数 ・公倍数を使った問題解決	4			
			③約数と公約数 ・約数の意味 ・公約数, 最大公約数の意味 ・公約数の求め方の工夫, 3つの数の公約数 ・公約数を使った問題解決 学びのまとめ	4			
			④分数 (114~131)	4		8 立体の体積 (98~105) ○体積の求め方を学習したのは? ・既習の立体図形の体積をふり返ることによる学習の動機づけ ・四角柱とその半分三角柱の体積の求め方 ・角柱の体積の求め方とその公式 ・円柱の体積の求め方とその公式 ・複合図形の体積の求め方 学びのまとめ	4
			⑤分数のたし算・ひき算 ・異分母分数の加法・減法の立式と計算の仕方 (約分なし) ・異分母分数の加法・減法 (約分あり) ・3つの分数の計算 ・帯分数の加法・減法 ・練習	4			
	③分数とわり算 ・商としての分数の意味 (分数の第二義) ・算数ポケット「等しい分数とわり算の性質」	1	9 データの整理と活用 (106~123)	3	①データの整理 ○代表チームのきめ方を考えよう ・データの比較による学習の動機づけ ・平均値や最大値, 最小値を調べ, 比較すること ・算数ポケット「最大値・最小値・範囲」 ・ドットプロットを用いたちらばりの考察 ・代表値の意味とその比較 ・算数ポケット「目的にあわせた代表値の利用」	3	
	④分数と小数・整数の関係 ・分数を小数で表すこと ・小数・整数を分数で表すこと	2			②ちらばりのようすを表す表・グラフ ・度数分布表を用いたちらばりの考察 ・算数ポケット「度数分布表・度数」 ・データをヒストグラムに整理して, 比較, 考察すること ・算数ポケット「階級の区切り方を変えると?」 ・調べた結果を整理してデータの特徴をまとめ, 説明すること	3	
	⑤分数倍 ・分数倍の意味 (第1用法) 学びのまとめ	1	●データを使って問題を解決しよう ・PPDACサイクルによるデータを使った問題解決の方法のふりかえり ・経年変化のヒストグラム ・複数のグラフを関連づけて考察すること, 身のまわりのいろいろなグラフ	2			
◎ 見方・考え方を深めよう 「遊園地へゴー!」 (172~173) ・相殺の考えを用いて解く問題 ・置換の考えを用いて解く問題	2	◎ 見方・考え方を深めよう 「子ども会の準備」 (124~125) ・表を使って順序よく調べ, 条件に合うすべての場合を見つけて解く問題 ・表を使って順序よく調べ, 条件に合う場合を見つけて解く問題	2				
* 復習 (132~133)	1	* 復習 (126~127)	1				

11月 標20	10 面積 (134~156)	3	10 比とその利用 (128~139)	1
	①三角形の面積 ○面積を求めることができるかな？ ・既習のふりかえりと面積の学習の動機づけ ・直角三角形の面積の求め方 ・鋭角三角形の面積の求め方 ・三角形の求積公式 ・算数ポケット「三角形の底辺と高さ」	4	①比 ○オーロラソースをつくろう ・混ぜた割合の表し方を考えることによる学習の動機づけ ・比を使った割合の表し方、比の意味、身のまわりの比	4
	②平行四辺形の面積 ・平行四辺形の面積の求め方 ・平行四辺形の求積公式 ・算数ポケット「平行四辺形の面積の公式を使って」 ・高さが外にある三角形や平行四辺形の面積の求め方 ・平行線にはさまれた平行四辺形や三角形の面積	4	②等しい比 ・比が等しいことの意味、比の値の意味 ・等しい比の性質、比を簡単にすること ・数量が小数や分数で表されたときの比を簡単にする問題（比の性質を使う） ・練習	2
	③台形・ひし形の面積 ・台形の面積の求め方と求積公式 ・ひし形の面積の求め方と求積公式 ・練習	1	③比を使った問題 ・比を使った割合の問題 ・全体を決まった比に分ける問題 学びのまとめ	1
	④面積の求め方のくふう ・三角形分割による多角形の面積の求め方 ・算数ポケット「いろいろな形の面積」	1	11 図形の拡大と縮小 (140~153)	2
	⑤面積と比例 ・三角形の高さと面積（底辺と面積）の比例関係 学びのまとめ ・算数ポケット「三角形の面積の公式を使って」	1	①拡大図と縮図 ○写真を大きくすると？ ・図形の関係を考察することによる学習の動機づけ ・拡大図、縮図の意味とその性質	5
	11 平均とその利用 (157~165)	4	②拡大図と縮図のかき方 ・方眼紙を使った拡大図、縮図のかき方 ・三角形の拡大図、縮図の作図 ・四角形の拡大図、縮図の作図 ・1つの点を中心にした拡大図、縮図のかき方 ・基本図形における拡大、縮小の関係の考察	1
	①平均 ○1個からとれるジュースの量は？ ・ジュースづくりによる平均の学習の動機づけ ・測定値の平均の意味とその求め方 ・測定値に0がある場合の平均、平均が小数値になる場合 ・部分の平均から全体を見積もること、身のまわりの平均 ・部分の各平均から全体の平均を求めること	1	③縮図の利用 ・縮図を利用した測定の工夫 学びのまとめ	2
	②平均を使って ・1歩の歩幅の平均を調べること ・算数ポケット「平均の求め方のくふう」 ・算数ポケット「大きくはなれた記録のあつかい」 学びのまとめ	1	◎ 見方・考え方を深めよう 「ぴったりを探せ！」 (182~183) ・変化する2つの数量の和に着目し、表を使って変わり方のきまりを見つけて解く問題 ・変化する2つの数量の差に着目し、表を使って変わり方のきまりを見つけて解く問題	1
	12 単位量あたりの大きさ (166~171)	3	13 およその形と大きさ (190~197)	1
○どの部屋がこんでいるかな？ ・こみぐあい比べることによる学習の動機づけ ・異種の2量のそれぞれを単位とした比較 ・異種の2量の一方を単位とした比較 ・単位量あたりのおおきさの意味 ・よく使われる単位量（人口密度、燃費など） 学びのまとめ	1	①およその形と面積 ○大きさはどのくらいかな？ ・概測の学習の動機づけ ・平面的に概形をとらえて面積を概測すること	1	
13 割合 (2) (174~187)	4	②およその体積 ・立体的に概形をとらえて体積を概測すること ・身のまわりのおよその体積や容積 ・算数ポケット「体積のはかり方のくふう」	2	
①割合 ○定員と比べて希望者が多いのは？ ・定員をもとにして希望者を比べることによる学習の動機づけ ・割合の意味、割合を求める問題（第1用法） ・全体に対する部分、部分に対する部分の割合 ・比較量を求める問題（第2用法） ・基準量を求める問題（第3用法） ・算数ポケット「文と図と式」	3	③単位の間の関係 ○これまでに学習した量の単位 ・量を表す単位を整理したり、量をはかる道具をふりかえることによる学習の動機づけ ・これまで学習してきた単位の接頭語の意味 ・長さの単位をもとにした面積や体積の単位の関係 ・算数ポケット「水の体積と重さ」	3	
②百分率 ・百分率の意味、小数と百分率の関係 ・百分率を使った問題 ・歩合の意味、小数や百分率と歩合の関係	3			
12月 標14				

		<p>③割合を使って</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準量がちがう数量の割合による比較 ・割合の差を考えて解く問題（第2用法） ・割合の和や差を考えて解く問題（第3用法） ・算数ポケット「消費税」 <p>学びのまとめ</p>	3	<p>◎ 見方・考え方を深めよう 「よい、スタート！」（198～201）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体を1とし、部分の割合の和を考えて解く問題 ・全体を1とし、部分の割合を考えて解く問題 	2		
		<p>◎ 学びをいかそう 「人文字」（188～189）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人文字による植木算の問題 	1	<p>◎ 学びをいかそう 「すごろく」（202～203）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筋道を立てて順序よく推論する問題 	1		
		<p>◎ 見積もりを使って 「見積もりを使って」（190～191）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・差に着目した差し引きによる和の見積もり ・算数ポケット「切り上げ・切り捨てを使った見積もり」 	1	<p>◎ 見積もりを使って 「食といのち」（184～185）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・切り上げや切り捨てを使った見積もり（乗除の場合） 	2		
		<p>* 復習（192～193）</p>	1	<p>* 復習（188）</p>	1		
3 学期	1 月	<p>17 速さ（226～233）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どちらが速いかな？ ・速さの意味と学習の動機づけ ・速さの比べ方 ・速さを求める問題 ・道のりを求める問題 ・時間を求める問題 ・算数ポケット「速さ、道のり、時間の関係」 ・時速・分速・秒速の関係 <p>学びのまとめ</p>	5	<p>12 比例と反比例（154～181）</p> <p>①比例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ともなって変わる2つの数量は？ ・伴って変わる2つの数量を見つけ、変わり方を比較することによる学習の動機づけ ・比例の意味 ・比例の性質（商一定） ・比例の関係を式に表すこと ・比例の関係をグラフに表すこと ・表、式、グラフを使った比例関係の考察 ・比例のグラフのよみとり（速さ） ・2本の比例のグラフをよみとる問題 ・算数ポケット「いろいろな変わり方のグラフ」 <p>②比例を使って</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比例関係を利用して解く問題 ・練習 <p>③反比例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○表を横や縦に見て調べると？ ・反比例の関係についての学習の動機づけ ・反比例の意味と性質 ・反比例の関係を式に表すこと ・反比例の関係をグラフに表すこと ・算数ポケット「曲線で表された反比例のグラフ」 <p>学びのまとめ</p>	8		
		<p>18 変わり方（234～239）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○西暦何年生まれかな？ ・伴って変わる和暦と西暦による学習の動機づけ ・$y=x+a$ となる関係についての考察 ・$y=a \times x$ となる関係についての考察、道のりと時間の比例関係 ・$y=a \times x+b$ となる関係についての考察 ・算数ポケット「多角形の角の大きさの和」 	3	<p>②比例を使って</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比例関係を利用して解く問題 ・練習 <p>③反比例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○表を横や縦に見て調べると？ ・反比例の関係についての学習の動機づけ ・反比例の意味と性質 ・反比例の関係を式に表すこと ・反比例の関係をグラフに表すこと ・算数ポケット「曲線で表された反比例のグラフ」 <p>学びのまとめ</p>	2		
		<p>14 円と正多角形（194～205）</p> <p>①正多角形</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どんな形ができるかな？ ・折り紙作業による学習の動機づけ ・正多角形の定義 ・中心角を等分することによる正多角形の作図 ・円周を等分することによる正六角形の作図、模様づくり <p>②円周と直径</p> <ul style="list-style-type: none"> ○まわりの長さはどれだけかな？ ・円の回転作業による学習の動機づけ ・円周と直径の関係、円周を求める式 ・算数ポケット「円周率」 ・円周や直径を求める問題 <p>③円周と比例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直径と円周の比例関係 <p>学びのまとめ</p>	3	<p>* 復習（189）</p>	3		
		<p>◎ わくわくプログラミング（242～243）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正多角形の作図に関するプログラミング 	1	<p>◎ わくわくプログラミング（186～187）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倍数に関するプログラミング 	1		
		<p>15 割合のグラフ（206～215）</p> <p>①帯グラフと円グラフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○割合をグラフに表そう ・帯グラフや円グラフを知ることによる学習の動機づけ ・帯グラフや円グラフのよみ方とその特徴 ・帯グラフや円グラフのかき方 ・複数の資料を関連づけて考察すること <p>●表やグラフを使って問題を解決しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PPDACサイクルによる表やグラフを使った問題解決の方法のふりかえり <p>学びのまとめ</p>	3	<p>* 6年のまとめ（208～229） 「数学へのパスポート」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学へのとびら「0より小さい数」 ・数学へのとびら「同じ数を何度もかける計算」 ・数学へのとびら「図形の性質や関係」 ・数学へのとびら「ともなって変わる数量の関係」 ・数学へのとびら「ことがらの起こりやすさ」 	15		
				<p>* 復習（216～217）</p>	1		1
			2 月				
			5 年				
			標 12				
			標 40				
	配 37						
	6 年						
	標 40						
	配 35						
	標 18						

3 月 標 10	16 角柱と円柱 (218~225)	5		
	○はいつているのは、どの形かな？ ・箱の中の立体物をさわる活動による学習の 動機づけ ・立体の概念，角柱と円柱の弁別 ・角柱や円柱の性質 ・角柱と円柱の見取図 ・角柱の展開図 ・円柱の展開図 学びのまとめ	1		
	◎ 見方・考え方を深めよう 「いつ会える？」 (240~241)	2		
	・2量の和の変わり方に着目して解く問題 (出会い算) ・2量の差の変わり方に着目して解く問題 (追いつき算)			
	◎ わくわくSDGs 「エネルギーをたいせつに使おうプロジェクト」 (244~247)	1	◎ わくわくSDGs 「水害に備えようプロジェクト」 (204~207)	1
	・現実場面におけるデータの活用		・現実場面におけるデータの活用	
* もうすぐ6年生 (248~252)	3	★ 未来へのとびら (230~240)	—	
・学年末の復習		「お仕事インタビュー」〈キャリア教育〉		
★ 学びのサポート (253~280)	—	★ 学びのサポート (241~270)	—	

※巻末にある「学びのサポート」は、少人数学習や自主学習など柔軟な扱いができるように時間配当をしていません。